

9 医療・衛生関係

9-1 豊川市医師会出動計画表

医 師 会 出 動 計 画 表

1 豊川市民病院出動計画

区 分	班 長	看 護 師	事 務	担 当 地 区	連 絡 先
第1班	外科医師	2	1	状況に対応し重点的に出動する。	(代)86-1111
第2班	医 師	2	1		

2 豊川市医師会出動計画

令和5年9月2日現在

	<p>医師会災害対策本部 本部長 医師会長 後藤 学 副本部長 医師会副会長 可知裕章、小森義之、板津一平 又は救急医療・災害対策担当理事 隅田英憲 医療救護責任者 救急医療・災害対策担当理事又は医師会員 通信・情報責任者、記録責任者 医師会事務局及び保健センター支援スタッフ 事務担当責任者 医師会事務局 (連絡先) 平日昼間 萩山町3丁目77-7 豊川市医師会事務局 TEL 86-7606 夜間、休日 桜木通4丁目10-2 後藤病院 TEL 86-8166 本部長不在 国府町桜田15-1 可知病院 TEL 88-3331 小坂井町道地100-1 総合青山病院 TEL 73-3777 野口町若宮16-1 いたづ内科クリニック TEL 80-3355 伊奈町南山新田305-12 クリニックすみた TEL 78-2255</p>
1 指 揮 班	<p>ア 発災後、本部長は豊川市災害対策本部より速やかに、災害の規模、患者の発生状況等の連絡を受け、豊川市医師会災害対策本部の立ち上げ・設置を行う。また、県医師会長、隣接する医師会長等にその旨を報告し、患者の受け入れ態勢若しくは収容を関係機関に要請する。</p> <p>イ 出動要請は原則として、県医師会長からであるが、市長等から要請があったときは、県医師会長から要請があったものとみなす。</p> <p>ウ 医師会長を本部長とし、副本部長及び医療救護責任者等の各部門の責任者を本部長が指名する。ただし、医師会長が不在の場合は、医師会副会長が本部長となり、各部門の責任者を指名する。</p> <p>エ 医師会災害対策本部には、豊川市保健センターから応援スタッフとして2名が参加する。</p> <p>オ 休日夜間急病診療所が診療を行っている場合は、診療を中止し、当直医を医師会災害対策本部の本部長代理とする。本部長又は副本部長が到着次第、申し送りを行い業務を委譲する。</p> <p>カ 救急医療・災害医療委員会の委員は、可能な範囲で医師会災害対策本部へ参集する。</p>

2 出 動 体 制	<p>(平日・昼間) 発災後、安否コールが発信された（震度5弱以上）場合、各医師会員は速やかに安否コールへの入力を行う。各医療機関は通常の診療を中止し、安全確認等を行ったのち医師会出動計画の準備・待機する。医師会災害対策本部より各医師会員へ出動要請が出された場合、以下のSTEPに沿って災害時医療体制を構築していく。 ただし、被災の規模や傷病者数等によっては、「STEP2」から開始する場合もある。 STEP1：医師会災害対策本部から出動要請が出された場合、各医師会員は各中学校区（10校区）内にある指定された以下の情報統括医療機関（11ヶ所）に参集し、院内または院外に医療機関前救護所を立ち上げる。受診した傷病者へは応急処置を行うか、必要があれば、入院または豊川市民病院への搬送を検討する。同時に、各小中学校の指定避難所での応急救護所設置に向けた準備も開始する。 STEP2：市災害対策本部から応急救護所設置の要請が出た場合、各情報統括医療機関に参集している医師会員は、担当となっている各地区の小中学校（12ヶ所）の指定避難所に豊川市等と協力して応急救護所を立ち上げる。派遣する人数及びメンバー等は、各情報統括医療機関内で検討し、医師会災害対策本部へ報告する。また、応急救護所設置のための資器材の手配・準備については医師会災害対策本部から豊川市へ要請する。 STEP3：さらに臨時的な救護所設置が必要な場合は、各小学校区（24ヶ所）内又は他の指定避難所に臨時応急救護所を設置する。設置に際しては、豊川市等と協力して行う。派遣する人数及びメンバーについては、各情報統括医療機関内で検討し、医師会災害対策本部へ報告する。ただし、人員及び資器材に不足が生じる場合は、市災害対策本部と医師会災害対策本部間で協議する。</p> <p>(夜間・休日) 発災後、安否コールが発信された（震度5弱以上）場合、各医師会員は速やかに安否コールへの入力を行い、安全確認等を行ったのち医師会出動計画の準備・待機する。医師会災害対策本部より各医師会員へ出動要請が出された場合、上記のSTEPで災害時医療体制を構築していく。ただし、休日夜間急病診療所が診療を行っている場合は、診療を中止し、当直医は医師会災害対策本部立ち上げの準備を行う。各STEPは、平日・昼間と同様とする。</p>	
	<p>ア 基幹病院：豊川市民病院 イ 各校区の医療機関が参集する情報統括医療機関と医療機関前救護所設置場所 ●：第1情報統括医療機関、◎第2情報統括医療機関 ※第1情報統括医療機関が使用困難な場合は、第2情報統括医療機関に参集する。 ウ 各校区の医療機関が参集する応急救護所設置場所</p> <table border="1" data-bbox="256 1442 1455 2018"> <tr> <td data-bbox="256 1442 448 2018"> <p>【東部地区】 27 医療機関</p> </td> <td data-bbox="448 1442 1455 2018"> <p>東部中学校（12 医療機関）： ●後藤病院、◎しらゆりクリニック、とみた内科、こざわ小児科、あけぼの町耳鼻咽喉科、大橋医院、高橋医院、皆藤クリニック、たけだクリニック、リバーベルクリニック、大山内科クリニック、さくらぎ眼科 ころのクリニック ・応急救護所設置場所：東部中学校</p> <p>豊小学校（9 医療機関）： ●宮地病院、◎おおの腎泌尿器科、有木眼科クリニック、おぎの耳鼻咽喉科、池田内科循環器科、いたや耳鼻咽喉科、共立荻野病院、ささき整形外科クリニック、とよかわ皮ふのクリニック ・応急救護所設置場所：豊小学校</p> <p>一宮中学校（6 医療機関）： ●安形医院、◎白谷医院、一宮クリニック、ユタカ医院、今泉アイクリニック、眼科 津山クリニック ・応急救護所設置場所：一宮中学校</p> </td> </tr> </table>	<p>【東部地区】 27 医療機関</p>
<p>【東部地区】 27 医療機関</p>	<p>東部中学校（12 医療機関）： ●後藤病院、◎しらゆりクリニック、とみた内科、こざわ小児科、あけぼの町耳鼻咽喉科、大橋医院、高橋医院、皆藤クリニック、たけだクリニック、リバーベルクリニック、大山内科クリニック、さくらぎ眼科 ころのクリニック ・応急救護所設置場所：東部中学校</p> <p>豊小学校（9 医療機関）： ●宮地病院、◎おおの腎泌尿器科、有木眼科クリニック、おぎの耳鼻咽喉科、池田内科循環器科、いたや耳鼻咽喉科、共立荻野病院、ささき整形外科クリニック、とよかわ皮ふのクリニック ・応急救護所設置場所：豊小学校</p> <p>一宮中学校（6 医療機関）： ●安形医院、◎白谷医院、一宮クリニック、ユタカ医院、今泉アイクリニック、眼科 津山クリニック ・応急救護所設置場所：一宮中学校</p>	

<p>【西部地区】</p> <p>16 医療機関</p>	<p>西部中学校・音羽中学校（7 医療機関）：</p> <ul style="list-style-type: none"> ●国府病院、◎ふくとみクリニック、あかさかクリニック、いとう内科、こじま内科クリニック、豊川メイッククリニック、堀内クリニック ・応急救護所設置場所：西部中学校又は音羽中学校 <p>御津中学校（9 医療機関）：</p> <ul style="list-style-type: none"> ●可知病院、◎大石医院、やまざき眼科クリニック、たけもとクリニック、弥田内科、ユリクリニック、おぜき整形外科、石川クリニック、みとクリニック ・応急救護所設置場所：御津中学校
<p>【南部地区】</p> <p>25 医療機関</p>	<p>南部中学校（7 医療機関）：</p> <ul style="list-style-type: none"> ●樋口病院、◎大原医院、野本医院、よしおか眼科クリニック、藤澤フラウエンクリニック、内藤メンタルクリニック、岡田クリニック ・応急救護所設置場所：南部中学校 <p>牛久保小学校（11 医療機関）</p> <ul style="list-style-type: none"> ●しんあいクリニック、◎すずきクリニック、湯浅眼科、星野医院、伊藤医院、渡辺マタニティークリニック、高和皮フ科、きくちメンタルクリニック、豊川脳神経外科クリニック、うしくぼクリニック、豊川整形外科リハビリクリニック ・応急救護所設置場所：牛久保小学校 <p>小坂井中学校（7 医療機関）：</p> <ul style="list-style-type: none"> ●総合青山病院、◎信愛医療療育センター、豊川青山病院、クリニックすみた、佐藤医院、豊川アレルギーリウマチクリニック、豊川たなか眼科 ・応急救護所設置場所：小坂井中学校
<p>【北部地区】</p> <p>24 医療機関</p>	<p>中部中学校（9 医療機関）：</p> <ul style="list-style-type: none"> ●豊川さくら病院、◎いたづ内科クリニック、かとう内科医院、田中内科医院、ちかメンタルクリニック、おおぐち糖尿病内科クリニック、みかわ血管外科クリニック、耳鼻咽喉科 井上医院、さかまきクリニック ・応急救護所設置場所：中部中学校 <p>金屋中学校（6 医療機関）：</p> <ul style="list-style-type: none"> ●大崎整形リハビリクリニック、◎井上医院、星野内科・消化器科クリニック、福田内科、ささき小児科、佐々木皮フ科 ・応急救護所設置場所：金屋中学校 <p>代田中学校（9 医療機関）：</p> <ul style="list-style-type: none"> ●タチバナ病院、◎とりやまクリニック、大竹内科クリニック、中村医院、堀江整形外科クリニック、加藤皮フ科クリニック、丹羽クリニック、ぞうし耳鼻咽喉科、眼科みなみアイクリニック ・応急救護所設置場所：代田中学校
<p>ア 救護所設置場所については、情報統括医療機関（11 ヶ所）又は各校区の小中学校の指定避難所（12 ヶ所）に設けるとともに、必要時に応じて市内の指定避難所に設ける。また、必要時に次に掲げる施設の管理者の協力を得て、救護所を設ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市の区域内の産婦人科施設または透析施設 <p>イ 基幹病院は豊川市民病院とし、各校区に情報統括医療機関（11 ヶ所）を指定する。各医療機関の医師会員は、所属する情報統括医療機関に参集し、医療機関前救護所の設置・支援を行う。避難所救護所設置については、医師会災害対策本部から各情報統括医療機関へ参集した医師会員の中から責任者を決定し対応する。</p> <p>ウ 各救護所で重症患者等が発生した場合は、各校区基幹病院又は豊川市民病院と連携して転院を行う。</p> <p>エ 有床診療所及び病院については、自院の入院患者管理を優先して行い、必要時に応じて、出動要請に対応する。</p>	

3 各 救 護 所 設 置 及 び 運 営 体 制	<p>各医療機関は、出動要請が出された時は、STEP1 の場合は、医師会員は各圏域で指定された情報統括医療機関へ参集する。STEP2 の場合は、医師会員は各圏域で指定された応急救護所設置場所へ参集する。各救護所では、参集した医師の中からリーダー及び副リーダーを決め、救護所の設置及び運営にあたる。また、指定避難所の応急救護所又は臨時応急救護所の場合も、医師の中でリーダー及び副リーダーを決め、豊川市より派遣される職員及び豊川市歯科医師会・豊川市薬剤師会とともに救護所の設置及び運営にあたる。</p> <p>各救護所へ派遣する班の構成は、医師1名・看護師1名・事務員1名を基本とする。また、各救護所は、基本的には24時間体制で行う。</p> <p>ア 情報統括医療機関での医療機関前救護所（11ヶ所） 各地区に指定された情報統括医療機関の院内または院外に設置する。勤務体制は、24時間体制とし1班8～12時間交代で調整する。</p> <p>イ 指定避難所での応急救護所（12ヶ所） 各地区の指定された小中学校の指定避難所に豊川市職員とともに設置する。勤務体制は、24時間体制とし1班8～12時間交代で調整する。救護所設営に関する資器材及び医療資器材については、豊川市等と連携して準備・運営を行う。</p> <p>ウ 上記以外での応急救護所 豊川市医師会災害対策本部と豊川市災害対策本部間で協議し、ア及びイ以外の指定避難所に豊川市職員及び豊川市歯科医師会・豊川市薬剤師会等とともに設置する。勤務体制については、24時間体制とし1班8～12時間交代とするが、状況によっては、日勤帯のみの場合もある。救護所設営に関する資器材及び医療資器材については、豊川市等と連携して準備・運営を行う。</p>
4 患者 収容 又は 要 手術 の ため の 施設 名	<p>下記の医療機関は、各校区基幹病院とし、患者収容・要手術及び入院患者への処置・対応を行う。ただし、自院の入院患者管理を優先して行いながら、各救護所からの患者受け入れを行う。状況に応じて、基幹病院である豊川市民病院と連携して重症患者の転院を行う。また、下記以外の有床診療所及び病院は、自院の入院患者管理を優先して行い、必要時に応じて、各救護所からの患者を受け入れる。</p> <p>東部：一宮中学校校区：後藤病院、宮地病院、共立荻野病院 音羽：西部・御津中学校校区：国府病院、可知病院 南部：小坂井中学校校区：樋口病院、総合青山病院 中部：金屋・代田中学校校区：豊川さくら病院、タチバナ病院</p>
5 その他	<p>ア 医師会員は、全員出動することを原則とする。</p> <p>イ 医師会が医療活動を実施したときの経費又は医療救護時に被った物的損害、医療救護員の費用弁償等については、「災害時の医療活動に関する協定書」（市対市医師会分）、「災害時の医療救助に関する協定書」（県対県医師会分）による。</p> <p>ウ 出動医師は、原則として白衣又は災害ベストを着用し、胸章（医師会救護班等）をつける。</p> <p>エ 救護所の運営・管理等については、豊川市とともに豊川市歯科医師会及び豊川市薬剤師会等と連携して行う。</p> <p>オ 他医師会からの応援医師への対応・依頼等を行う。</p> <p>カ （ア）診療記録、医薬品等使用簿、日報等の記録を付ける。 （イ）重軽症の区分をする。死亡者又は救命困難者には黒、重症者は赤、中等者は黄、軽症者は緑の標識（トリアージタグ）をつける。</p>

		D リーダー 今泉歯科医院	元芳賀歯科 足立歯科クリニック すぎうら歯科
南部班	いとう歯科クリニック	A リーダー たい歯科クリニック	岡田歯科医院 小野歯科医院 はらだ歯科 山口歯科医院
		B リーダー 大原医院歯科	八木歯科医院 あんとうデンタルクリニック カニエ歯科医院 富安歯科
		C リーダー 鈴木歯科	ひぐちデンタル&ケアおひさま歯科 平野歯科医院 藤井歯科医院 星野小児歯科
		D リーダー 佐藤ファミリー歯科	総合青山病院歯科口腔外科 ヒロタ歯科クリニック わたなべ歯科
北部班	夏目歯科医院	A リーダー おがわ歯科クリニック	ウエルネスやわた歯科医院 元中部歯科医院 そだ歯科医院
		B リーダー まつやま歯科クリニック	市民病院口腔外科 はっとり歯科クリニック ひらお歯科
		B リーダー 中尾歯科医院	小林歯科 星野歯科 川島歯科医院 後藤歯科医院
		C リーダー 山本歯科クリニック	和久田歯科医院 あだちファミリー歯 科 おかだ矯正歯科 寺部歯科医院 宮内歯科医院
3 その他	<ul style="list-style-type: none"> 災害時の出動については、各リーダーからの連絡により出動可能な医師が出動する。 各リーダーからの報告を受けた各班の班長は、速やかに災害対策委員長に連絡する。(天野歯科医院 85-3220) 歯科医療救護班が医療活動を実施した時の経費又は医療救護時に被った物的損害、医療救護班員の費用弁償等については、「災害時における歯科医療救護活動に関する協定書」(市対歯科医師会)による。 		

9-3 豊川市薬剤師会出動計画表

令和2年10月1日現在

1	薬剤師会対策本部 本部長 会長 辻村郁夫 副本部長 副会長 鈴木学、波多野知司 担当理事 中神邦巖、内藤仁 (連絡先) 平日昼間 (一社)豊川薬剤師会事務所 萩山町3丁目77-7 TEL 83-9020 夜間、休日 辻村薬局 国府町流霞76-3 TEL 87-3460 ひまわり薬局 蔵子7-12-8 TEL 82-1562 元気薬局桜町店 桜町1-1-12 TEL 83-2112 大井薬局 中央通2-25 TEL 84-1825 アイセイ薬局国府店 国府町茶ノ休43-6 TEL 85-1555 太井薬局マチニワ店 光明町1-19 TEL 82-3380 (方針) (一社)豊川市薬剤師会は市内及び他地区における風水害・地震等の災害発生時において、災害対策本部を設置する。また豊川市からの出動要請により、医師会・歯科医師会と連携して医療救護活動に取り組むものとする。				
	指揮班				
2	グループ	中学校区	小学校区	薬局名 (リーダー◎正、○副)	地区基幹病院
出動体制 (23薬局)	東部地域包括支援センター地区	東部中学校	豊川小学校	アイセイ薬局豊川馬場店 イセヤ薬局 グリーン薬局 大井薬局 サカエ薬局 スギ薬局開運通店 トヨカワ薬局 トヨカワ薬局イナリ店 ドラッグオオイ薬局いなり店	後藤病院 TEL 86-8166
			東部小学校	にこにこ薬局	
			桜木小学校	大井薬局東曙店 ◎桜木調剤薬局 スギ薬局桜木店	
			豊小学校	スギ薬局本野ケ原店 スギヤマ薬局豊川インター店 ○みず穂調剤薬局 ユタカ薬局	
		一宮中学校	一宮東部小学校	なし	
			一宮西部小学校	かねや薬局 くすりの今泉薬局 スガヤ薬局 ライフ薬局 スギ薬局豊川一宮店	
			一宮南部小学校	なし	

2	グループ	中学校区	小学校区	薬局名（リーダー◎正、○副）	地区基幹病院			
出動体制（17薬局）	西部地域包括支援センター地区	音羽中学校	菽小学校	なし	国府病院 TEL88-2611			
			長沢小学校	なし				
			赤坂小学校	なの花薬局豊川赤坂店				
		西部中学校	国府小学校	アイセイ薬局国府店 ○アサヒ薬局 イセヤ調剤薬局八幡店 大井薬局こう上町店 国府調剤薬局 しらとり調剤薬局 ◎辻村薬局 辻村調剤薬局				
			御油小学校	くるみ調剤薬局ごゆ支局 スギ薬局御油店 スギ薬局御油駅前店				
		御津中学校	御津北部小学校	ひろいし調剤薬局				
			御津南部小学校	戸田薬局 みと調剤薬局 おんま調剤薬局 スギ薬局御津店				
		出動体制（17薬局）	南部地域包括支援センター地区	南部中学校		牛久保小学校	牛久保調剤薬局 かえるさん薬局 スギヤマ調剤薬局豊川千歳店 本多調剤薬局	樋口病院 TEL86-8131
						天王小学校	スギ薬局クロスモール豊川店	
						中部小学校	ココカラファイン薬局新桜町店 エルブ調剤薬局諏訪店 ひかり薬局 いのうえ調剤薬局 スギ薬局牛久保店 ◎大井薬局マチニワ店 ○すずき調剤薬局 V・drug 豊川南薬局	
小坂井中学校	小坂井東小学校			◎あおい薬局 小原盛大堂薬局 ○オレンジ薬局 スギ薬局小坂井店 藤嶋健康相談薬局	総合青山病院 TEL73-3777			
	小坂井西小学校			くすりのサカタ薬局 優しさ薬局伊奈駅前店				

2	グループ	中学校区	小学校区	薬局名（リーダー◎正、○副）	地区基幹病院		
出動体制（20薬局）	北地域包括支援センター地区	中部中学校	千両小学校	なし	豊川 さくら病院 Tel85-6511		
			八南小学校	大井薬局野口店 ◎合同薬局 八幡駅前店 太陽堂薬局 ○ ドラッグオオイ薬局八南店 スギ薬局豊川野口店			
			平尾小学校	なし			
		金屋中学校	三蔵子小学校	イセヤ調剤薬局本野店 スワ 薬局大崎店 スワ薬局三蔵子 店	タチバナ病院 Tel85-3535		
			金屋小学校	イオン薬局豊川店 大井薬局 かなや店 大井薬局金屋本町 店			
		代田中学校	桜町小学校	くるみ調剤薬局 元気薬局桜 町店 スギ薬局蔵子店			
			代田小学校	◎大村薬局 スギ薬局プリオ 豊川店 スワ薬局ぞうし店 曾田相談薬局 ○ひまわり薬 局 あすなる薬局 サクラ ンボ調剤薬局スワ駅店			
		3 その他	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時の出動については、各リーダーからの連絡により出動可能な薬剤師が出動する。 ・各リーダーは、速やかに危機管理担当理事に連絡する。（元気薬局桜町店Tel83-2112） ・それぞれのグループがなるべく医師会の拠点病院のグループと連携して活動を行うこととする。 ・活動は、（一社）豊川市薬剤師会作成「救急災害対策マニュアル」に基づき行うこと。また、豊川市の要請による出動については「災害時における医療救護活動に関する協定」に基づくものとする。 ・うさぎ薬局豊川店Tel56-9926、イエロー・グリーン薬局とよかわ市民店Tel80-7360、スギヤマ調剤薬局豊川店Tel83-8051、スギ薬局八幡駅前店Tel80-7391、めいてつ調剤薬局豊川店Tel65-7527 は（統括）豊川市民病院専属とする。 				

9-4 ごみ及びし尿の処理場所

名称	所在地	処理能力	残余容量
豊川市処理場	堺町2丁目43番地	日量 し尿 73kl	—
豊川市清掃工場	平尾町親坂50番地	日量 ごみ 264t	—
豊川市一般廃棄物深田最終処分場	千両町深田31番地1	—	8,612 m ³
豊川市一般廃棄物三月田最終処分場	千両町三月田61番地1	—	61,828 m ³
豊川市一般廃棄物金野最終処分場	御津町金野籠田30番地	—	4,470 m ³

9-5 災害廃棄物一次仮置場の候補地

名称	所在地	埋立地面積
豊川市一般廃棄物深田最終処分場 (災害廃棄物置場：県指定)	千両町深田31番地1	15,800 m ²
豊川市一般廃棄物三月田最終処分場 (災害廃棄物置場：県指定)	千両町三月田61番地1	19,000 m ²
豊川市一般廃棄物足山田最終処分場	足山田町小金16番地3	4,300 m ²
豊川市一般廃棄物金野最終処分場	御津町金野籠田30番地	2,500 m ²
旧音羽最終処分場	萩町ゲンザウ93番地	7,744 m ²
御幸浜緑地内ゲートボール場 (災害廃棄物置場：県指定)	御津町御幸浜1号地1番地7	8,000 m ²
三河臨海緑地内臨海球場	御津町佐脇浜1号地内	31,962 m ²
豊川市千両焼却灰最終処分場 (埋立終了)	千両町下ノ市場129	7,896 m ²
東上野球場	東上町炭焼9-3	16,937 m ²
足山田野球場	足山田町滝場33	7,569 m ²

9-6 埋火葬施設

埋葬場所 市内に有する埋葬地
 火葬場所 斎場会館 火葬能力 1日14体(緊急時は20体)
 電話 77-2277